

# 目 次

はしがき v

第1章 言語使用とコンテキスト .....	1
1. 言語と対人関係性	2
2. 文の意味と話者の意味	5
3. コンテキストとはなにか	20
4. 生きた言語とコンテキスト	29
第2章 丁寧さとポライトネス .....	39
1. 「わきまえ」と「かしこまり」—日本の丁寧さ	40
2. Brown and Levinson (1987) のポライトネス理論	44
3. 2種類のフェイス	47
3.1. Leech (2003) におけるポライトネス制約	47
3.2. Brown and Levinson (1987) のフェイス概念とポライト ネス	51
4. フェイス侵害行為 (FTA) とその補償	54
5. 2種類のポライトネス	63
6. FTA の程度と会話方略の選択	71
第3章 消極的ポライトネス —対人的距離化— .....	81
1. ポライトネス方略	82
消極的ポライトネス方略	84
2. 敬語とポライトネス	91
2.1. 日本語の敬語の特徴	91

敬語の5分類	92
2.2. 敬語とポライトネスの関係について	98
2.3. ポライトネス理論における敬語の扱い	100
2.4. 敬語は表意か推意か	102
3. 2種のフェイスのどちらのフェイスの侵害なのか	103
4. 沈黙とオフレコードの意味機能	107
オフレコード方略	110
5. 日英語の消極的ポライトネス—いくつかの実例から	115
5.1. 英語の消極的ポライトネス	115
5.2. 日本語の消極的ポライトネス	118
第4章 積極的ポライトネス	
—対人的距離の縮減—	121
1. 相手との距離縮減のポライトネス	122
積極的ポライトネス方略	123
2. 「タメ口」の意味機能	135
3. ポライトネス意図と反ポライトネス意図	140
4. 大学生と積極的ポライトネス	146
5. 日英語の積極的ポライトネス—いくつかの実例から	153
5.1. 英語の積極的ポライトネス	153
5.2. 日本語の積極的ポライトネス	157
第5章 現代日本語の中のポライトネス現象	165
1. 丁寧化する日本語	166
1.1. 「～テアゲル」の用法	166
1.2. 美化語としての「お仕事」	172
1.3. 成熟する社会と「優しさ」志向	174
1.4. 「サ」入れ言葉	177
1.5. 呼称 (address term) とポライトネス	181
2. 「優しさ」とポライトネス	186

3. 「怒ること」とポライトネス	188
4. より豊かな日本語ポライトネスへ向けて	192
引用文献	201
索引	205